

令和2年度 事務事業総点検シート(1)
[令和元年度事務事業]

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	中学校管理運営事業(施設課)				シート番号	038-107
担当部署名	教育委員会事務	局	学校管理	部	施設	課 評価責任者(課長名)
						永野

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	3	次代を担う子どもを健やかにはぐくみます		後期実施計画の位置付け
			施策	4	教育・生活環境の充実		無
	2	事業開始年度	— 年度		終了(予定)年度	— 年度	
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	学校教育法				
	4	関連計画					
5	事業実施の経緯	学校園施設及び設備の保全と生徒の安全確保					

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ()					
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	学校園施設(中学校43校)、生徒、教職員、保護者、地域住民					
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	学校園の財産(土地建物)の管理や、施設設備の保全を行い、良好な教育施設機能の維持を図る。					
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	財産管理(境界確定・取得・処分等)、電気保安設備・給水設備・消防設備・建物等の法定点検、浄化槽・空調機・エレベーター等保守、樹木剪定・下水管清掃・ごみ処分・窓ガラス清掃、学校安全管理員配置 等 <input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 ()					
10	直接実施以外の主な支出先	委託業者						

Ⅲ. 投入量

項目	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		
		予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算		
11 事業費 (a)	千円	607,315	614,335	611,725	601,812	600,439	579,281	615,353		
主な事業費内訳	光熱水費	千円	338,849	351,469	346,733	330,746	348,566	319,344	333,377	
	修繕料	千円	93,289	91,218	92,640	95,815	86,248	94,225	92,547	
	委託料	千円	131,710	129,147	129,219	132,238	124,910	128,530	149,824	
		千円								
	財源内訳	国・府支出金	千円							
		受益者負担金(使用料、手数料等)	千円							
市債		千円								
	千円	500	1,618	500	3,989	500	718	500		
一般財源	千円	606,815	612,717	611,225	597,823	599,939	578,563	614,853		
12 人件費 (b)	千円	8,710	8,710	9,050	8,200	8,100	8,100	8,200		
13 総コスト(c)=(a)+(b)	千円	616,025	623,045	620,775	610,012	608,539	587,381	623,553		

令和2年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	中学校管理運営事業(施設課)	シート番号	038-107
-------	----------------	-------	---------

Ⅳ. 評価(測定・分析)》

ロジックモデルの考え方



事業の活動実績や成果

令和元年度実績								
活動実績と成果	14	関係法令等による定期点検等の実施 《建築基準法(1年に1度・3年に1度)、消防法(半年に1度)、電気事業法、ビル管理法、フロン排出抑制法等、PCB特別措置法、遊具点検等》						
	15	指標名【活動指標】	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		施設や設備の安全管理及び維持保全を行い、生徒の安全安心が確保されている学校数	校	目標値	43	43	43	43
				実績値	43	43	43	43
				達成率	100%	100%	100%	100%
				評価	良い	良い	良い	良い
	算出方法・設定根拠など		生徒の安全安心を確保することを目標とする。					
	16	指標名【活動指標】	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
				目標値				
				実績値				
達成率								
評価								

事業の効率性

		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
17	①	施設等の安全管理、維持保全を行い、生徒の安全安心が確保されている学校数	校	43	43	43	
	②	上記①にかかる年間経費	千円	623,045	610,012	587,381	
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	14,489,419	14,186,326	13,660,023	
	備考(算出についての説明等)						
18			区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	①						
	②	上記①にかかる年間経費	千円				
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位				
	備考(算出についての説明等)						

業績の分析

		目標を達成できた、または達成できなかった要因や効率性についての分析(その他、関連情報に基づいた分析)
19		法定点検の確実な実施はもとより、遊具点検やアスベスト点検等、優先順位が高い予防型保全のための点検等を新規に実施して、施設の維持保全を図り、生徒の安全安心を確保している。

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありましたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありましたか。
- 有効性は高いですか。低いですか。
- 効率性は向上していますか。
- RPA等をはじめとするICTを活用する余地はありましたか。
- ターゲットに応じた最適媒体の選定など、戦略的な広報ができていましたか。

令和2年度 事務事業総点検シート(3)

事務事業名	中学校管理運営事業(施設課)	シート番号	038-107
-------	----------------	-------	---------

《V. 点検》

＜点検の前提＞

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、本市の財政運営は今後一層厳しくなる
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止と社会経済活動の両立をめざす

○上記「点検の前提」を踏まえ、事業の抜本的な見直しを検討するもの。 ⇒ 確認

コロナ禍を踏まえた点検(必要性・有効性・効率性)	20	本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を廃止できないか。	事業廃止の可能性 <input type="checkbox"/> 廃止できる <input checked="" type="checkbox"/> 廃止できない	廃止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 学校教育法第5条において、設置者が学校を管理することが定められている。
	21	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を休止(延期)できないか。	事業休止の可能性 <input type="checkbox"/> 休止(延期)できる <input checked="" type="checkbox"/> 休止(延期)できない	休止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 良好な教育施設機能を維持していく必要があるため。 休止の場合の再開時期 <input type="checkbox"/> 令和2年度中 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降
	22	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、事業規模を縮小するなど、コスト縮減を図ることができないか。	コストの縮減 <input type="checkbox"/> 一部廃止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 一部休止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 規模等を縮小しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 事業手法等を改善しコスト縮減できる <input checked="" type="checkbox"/> 縮減できない	縮減できる場合は具体的な縮減内容、できない場合はその理由 良好な教育施設機能を維持していく必要があるため。
	23	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 社会経済活動の維持・回復のほか、3密を避けるなどの市民や民間の活動変容への対応に向け、実施手法を改善する必要がないか。	事業手法の適切性 <input type="checkbox"/> 改善する必要がある <input type="checkbox"/> 改善する必要がない <input checked="" type="checkbox"/> 既に対応できている	改善する場合は改善策、その他は理由 国の動向を注視し、対応している。
	24	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 効果的・効率的な事業の実施に向け、右に掲げる視点から改善できないか。	効果的・効率的な事業実施(以下の観点で、改善する(または改善済)場合は <input checked="" type="checkbox"/> 、改善しない(改善余地がない場合を含む)場合は <input type="checkbox"/>) ① <input checked="" type="checkbox"/> 公民連携の推進 ② <input type="checkbox"/> ICT活用による効率化 ③ <input type="checkbox"/> 他部局との適切な連携・役割分担 関係部署名 () 関連事業名 () ④ <input type="checkbox"/> 国・府等との適切な役割分担・連携 ⑤ <input checked="" type="checkbox"/> 他政令市等との比較におけるサービス水準の均衡 ⑥ <input type="checkbox"/> その他 ()	理由・説明 学校施設の管理は、多岐にわたって専門知識が必要とされるため、民間委託を実施している。国からの通知・ガイドライン等を参考に、予防保全の観点からも、サービス水準の向上を図っている。
25	これまでの点検を踏まえ、今後の事業のあり方についてどのように考えるか。	事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止または延期 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 現状を継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡充 公金投入の方向性 <input type="checkbox"/> ゼロ <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 拡大	実施年度 <input checked="" type="checkbox"/> 令和2年度 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降	所見 良好な教育施設機能を維持していく必要がある。